

堂 谷 津 の 里 か ら

堂谷津の里では、異常ともいえる猛暑に耐えて育った稲の収穫を無事に終え、11月3日の収穫祭を迎えます。収穫祭では、会員、「親子で米づくりと自然体験」参加家族、地域活動体験参加の千葉大学生など多くの皆さんと自然の恵みに感謝したいと思います。

堂谷津の里は今年3月に、生物多様性の保全が図られている区域として自然共生サイトの認定を受けましたが、認定を機に、多くの団体が視察に訪れています。今後は各種団体と連携して、その価値を高めていきたいと思っています。

千葉市、地権者の方々、バランス 21 が力を合わせ続けてきた活動によって、「谷津田の自然」が徐々に回復し、堂谷津の里には多様な生物が蘇ってきましたが、目や耳で感じる生物に加え、微小サイズの生物にも目を向けていくことも大切です。そこで、今回、小さな生物について寄稿して頂きました。

【田んぼでは】



会員による稲刈り



親子米づくり体験参加
家族による稲刈り



地元組合に委託してコンバインによる刈り取り、その後、乾燥・調整し、「いのちの粳」約 300 kgの玄米を収穫。

【各種団体の視察】



中国環境科学院 日本 OECM
スタディツアーの一環として
里山視察



千葉南ロータリークラブ主催
「国際里山の集い」の一環と
して里山散策

堂谷津の小さな生き物

どうやら人は、人以外の生き物はいないと勘違いしてしまうことがあるようです。特に目に見えない小さな生き物などが忘れられてしまいがちです。小さくても、菌類などの微生物がいないと、すべての生物は生きていくことはできません。堂谷津にも無数の菌類・粘菌がいます。小さいうえに、主な生活の場所は土の中なので、とても見つけにくいです。だから菌糸やキノコを見つけると、彼らが暮らしぶりを覗かせてくれているようにも思えます。

今年は雨が多かったためか素人目にもたくさん会えました。一部を紹介します。

菌類の同定は難しいです。調べて名前をつけてみたのですが、正しい名前が分かる方はぜひ教えてください。
(橋本ル)



2024/9/7
ハンモックの傍 約4cm



2024/4/13 西側の水路
径約10mm



2024/9/1
西の山に登る道
高さ約10cm



2024/9/21 池への道
大きくても
高さ約2cm



2024/9/1 広場のベンチ 高さ約6-7mm



2024/6/22 山の散策路 高さ約5mm

<情報コーナー>

11月3日(日)の収穫祭は、9時半から、焼きいも、焼き餅、芋煮、新米炊飯などを参加者全員で分担して行い、一緒に楽しみます。多くの方の参加をお待ちしています。

NPO 法人バランス 21

E-mail yatosatoyama@gmail.com

URL <https://www.balance21.yato-com>

連絡先：千葉市若葉区谷当町 70

TEL & FAX: 043-239-0645 (現地)